

持続可能な社会実現に向けて

～ 問題解決型から課題設定型へ ～

会社概要 -Company Overview-

- 創 立 昭和47年（1972年）10月
- 本社所在地 福岡県大牟田市新港町1-29
- 事業所（工場） 大牟田、荒尾
- 営業所 北海道、東北、東京、中部、関西、中国、九州
- 関連会社
 - ・  SD Lighting株式会社 [ライティング事業]
 - ・  UTS上海 [海外材料調達/輸出入]
 - ・  株式会社ヒューマンコミットメントセンター [人材派遣]
 - ・  SDIエンジニアリング株式会社 [信号工事]
- 資 本 金 8,000万円
- 代表取締役 糸永康平

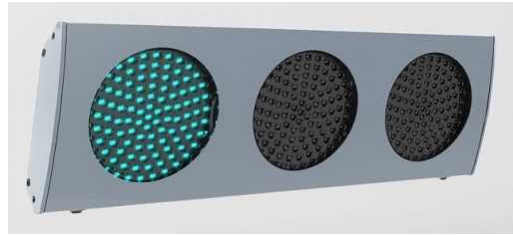
本社社屋

本社事務所の建物は、明治42（1909）年に建造された煉瓦造平屋建2棟並びの変電所で、三池炭鉱専用鉄道用に交流から直流に変電するための施設として使われていました。炭鉱閉山後は電気工事会社の「サンデン」さんにより修復され社屋として使われていました。2000年に国登録有形文化財に登録されその後、本社を移転されるサンデンさんより当社が建物を購入し、外観のレンガ造りはそのまま維持し、耐震補強を施して内装も全面改装し、2019年4月に信号電材(株)の事務所として移転致しました。また、オフィス内はフリーアドレスを導入し、様々な場所で仕事を行えるようにしました。



信号電材とは？

製品写真
-Our Product-



[車両用信号灯器]



[歩行者用信号灯器]



[BOX]

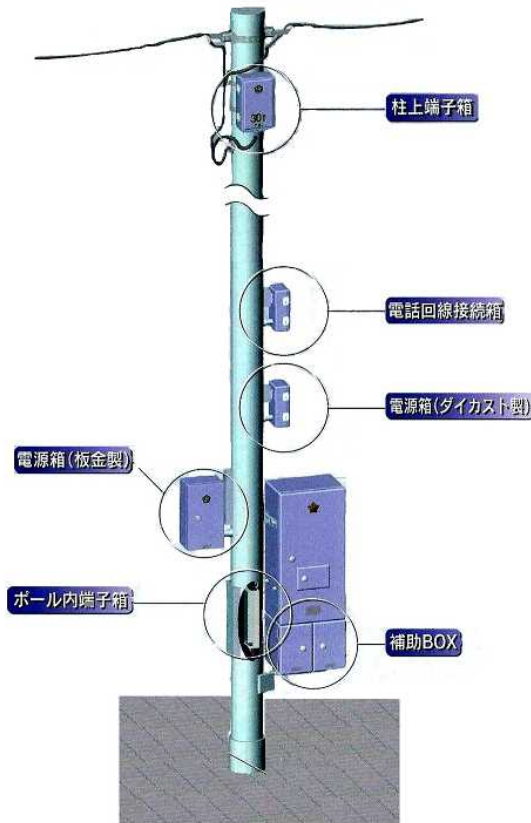


[SD Lighting(株) “ATUMO”]

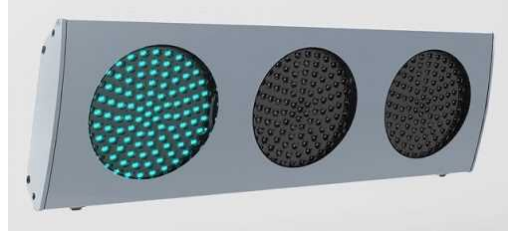
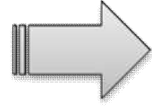


F型柱など特殊な柱も生産

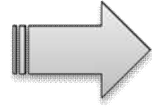
[信号専用鋼管柱]



交通信号灯器

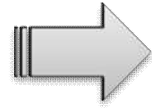


鉄



アルミ

電球



LED

長寿命化

リサイクル性、効率向上

軽量、薄型による輸送負荷低減

消費電力低減

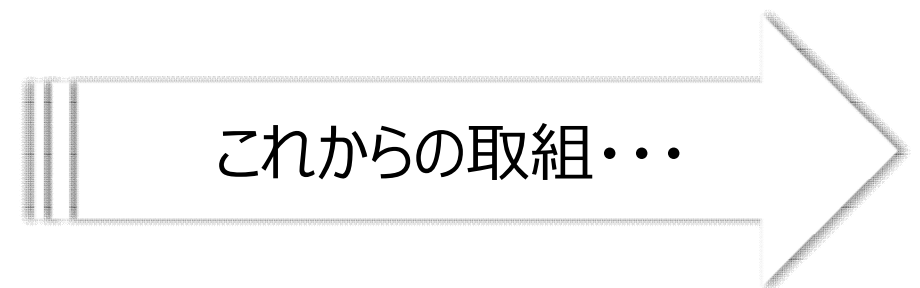
でも、それは信号電材だから・・・でしょう？？

そんなこと聞いてもあまり参考にならない・・・

信号電材特有の製品の話ではなく

持続可能な社会実現に向けた、全体的な取組過程をご紹介します。

(まだまだ、取組途中ですが・・・)



知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

知る

後付け

課題設定

社会課題解決

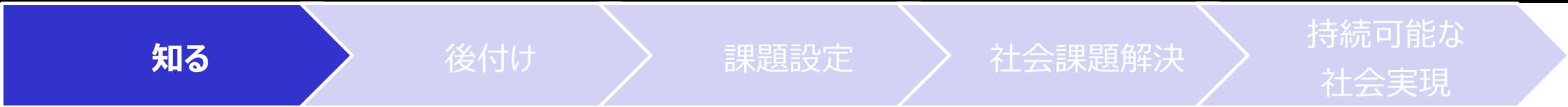
持続可能な
社会実現

社会課題解決、持続可能な社会・・・
何を参考に取組を考えていくか・・・



SDG s





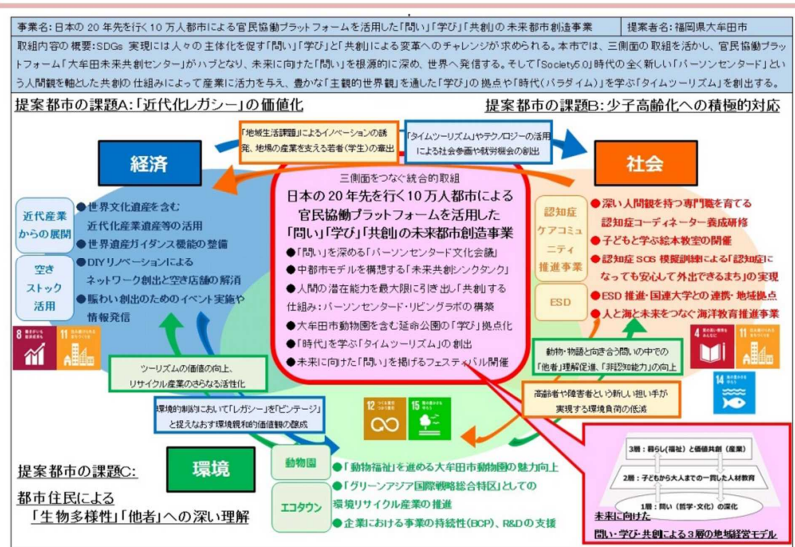
SDGsって何？ どんなことすればいいの？

大牟田の5つのP

[People, Prosperity, Planet, Peace, Partnership]



まずは自分自身が知る、学ぶところから。



知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

社員への「知る」

- ① 全社員教育、意識付け
- ② プロジェクトを活用した教育、意識付け
- ③ 各部門個別の教育（外部機関からの教育含む）

知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

社員への「知る」 ① 全社員教育、意識付け

【持続可能な世界を目指す国際目標:SDGs】

2015年9月の国連サミットで採択され、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す「誰一人取り残さない」みんなが安心して幸せに暮らしていくことができる地球として提唱された。

SDGsでは経済の持続的成長、格差問題、気候変動など17の目標と169のターゲットにまとめられた。

上述したように世界環境はこのSDGsの目標とターゲットに基づいて取り組むべき課題として認識されている。また、現在世界環境は持続可能な社会戦略として認識されていると感じている。また、現在世界環境は持続可能な社会戦略として認識されていると感じている。

また、現在世界環境は持続可能な社会戦略として認識されていると感じている。また、現在世界環境は持続可能な社会戦略として認識されていると感じている。

- 1. SDGsとは
- 2. 企業にとって
- 3. 企業がSDGs

どうやってSDGsを
ビジネスに取り入れるの？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えたいための17の目標

1 貧困をなくそう	2 熱帯雨林をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくばない、つかうを減らし、リサイクルしよう
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年までに持続可能でよりよい世界を実現しよう



知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

あたりま
それは誇

数字

LIGHTS M

知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

企業の取り組み

ただ与え

考



貧困をなく
2030年まで

- 貧困がなぜ問題か
- ・十分な食べ物が買えない
- ・費用が払えないため
- ・働かないといけない
- ・お金を稼ぐために、上記内容より更なる
- 貧困の原因は、失業・社会保障・教育から
- 全世界で極度の貧困になるとの事で、力開発機構）TOP 10%で補うことが出

他にもたくさん貢献
できることはあります♪



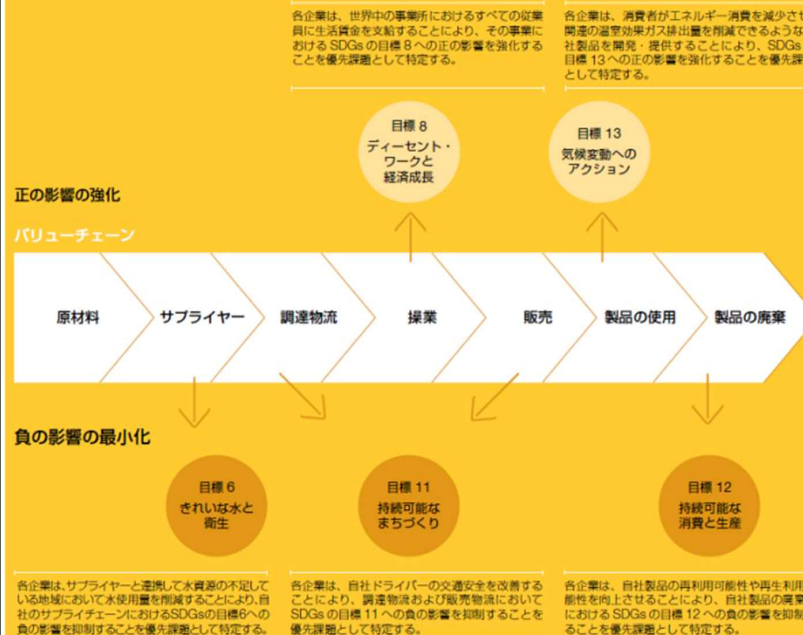
ターゲット7項目
信号電材株式会社
違法項目 & 業務高度化手法 資料(5)

SDGsの概要

10. バリューチェーンにおけるSDGsのマッピング例

参考

実例：バリューチェーンにおけるSDGsのマッピング



影響の評価と優先課題を決定するための出発点として、供給拠点・調達物流から生産・事業を経て製品の販売・使用・廃棄に至るバリューチェーン全体を考慮する。

知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

SDGs 信号電材の活動

適用目標	適用ターゲット
3. すべての人に健康と福祉 あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	
3.6 2020年までに、世界の道路交通事故による死者数を半減させる	
3.9 2030年までに、有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌汚染物質の曝露を削減し、生態系を保護し、人間の健康と福祉を改善する	
4. 質の高い教育をみんなに すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	
4.4 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい働きに大きく貢献するスキルを習得する機会を拡大する	
5. ジェンダー平等を実現しよう ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る	
5.5 政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、男女が均等に参加し、指導する機会を確保する	
5.b 女性の能力強化促進のため、ICTをはじめとするデジタル技術の活用を促進する	
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する	
7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる	
8. 働きがいも経済成長も すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産性の完全な拡大を実現する	
8.2 高付加価値セクターや労働集約型セクターに重点を置くいレベルの経済生産性を達成する	
8.3 生産活動や適切な雇用創出、起業、創造性及びイノベーションへのアクセス改善などを通じて中小零細企業の設立や成長を促進する	
8.5 2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性に	

III. 2021年度経営

1. 内外の課題・ニーズおよび
前述の経営者のコミットメント

課題・コミットメント	SDGs
社外の課題	
政治 (Politics)	
法・規制 (Legal)	・SDG 13気候変動
経済 (Economy)	SDGs 8.9 ・安全安心の構築 SDGs 4.4, 4.7, 8.5 ・デジタルトランスフォーメーション ・持続可能な開発 ・社会課題解決 ・文化遺産の継承
社会 (Social)	SDGs 3.6, 11.2 ・交通における安全
技術 (Technology)	SDGs 3.3, 3.4, 3.9 ・従業員安全衛生
環境 (Environment)	・持続可能な環境 SDGs 13.1 ・BCP
競合 (Competitor)	・交通信号機は高品質
市場 (Market)	・交通信号手置機 ・交通信号手置機の付加価値向上
社内の課題	・理念体系浸透 ・企業価値向上 ・従業員の仕事の向上

信号電材の取り組み

Practical Example

全て	営業部門	購買部門	製造部門
 <p>2020.12.07 交通信号機LED化の促進 (主眼) ・高品質、適正価格の交通信号設備を安定供給する・仕様統一など設計段階からの効率化改善を行う・高度化する道路交通</p>	 <p>2020.12.04 最適なSCMの構築による部材安定供給及び、部材輸送で発生する二酸化炭素排出量の削減 ・昨今の国内外の外部環境の変化に対応した最適なSCMの構築は、BCPの観点から、喫緊の課題となっております。(SDGs該当項目12)</p>	 <p>2020.12.04 環境に配慮した工場設備投資と適切な管理 アルミ材料と塗料の密着性を向上させるためにアルミ材料に化成処理を行います。以前は、化成処理を協力工場に依頼していましたが</p>	 <p>2020.12.04 高品質、適正価格の交通信号設備を安定供給 2008年より生産改革の一環としてJIT方式を採用、導入しました。このJIT方式をベースとした個別作業改善から工場現場改善をスタート</p>



製造部門 2020.12.04

生産現場自動化による生産性向上と高付加価値業務への転換

2008年より生産改革の一環としてJIT方式を採用、導入しました。

このJIT方式をベースとした個別作業改善から工場現場改善をスタートさせ、継続的な改善活動を展開し続けています。

その結果、作業改善一設備改善一しくみ改善一管理の現場化と改善のレベルも着実にステップアップさせてきており、JIT方式の2つの柱の1つである自動化もすすめています。

手作業を通じてのものづくりの原則を知り、応用、改善を積み重ね、作業を人の付加価値がないレベルまでシンプルにした上で自動化し、人と機械が行う作業を切り分け人は人にしかできないより付加価値の高い仕事ができる体制を構築しています。



知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

社会的課題解決に経済価値を見出す経営思考で、
日々の活動の中に SDGs 目標に適合する要素を見出し、
一歩でも半歩でも我々の実現できるところから持続可能な世界を目指していこう。
《経営者のコミットメント抜粋》

1. サステナビリティ方針策定
2. サステナビリティ委員会発足
3. マテリアリティ特定（自社にとっての重要課題）
4. （大牟田商工会議所 SDGs 推進企業登録制度）

知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

1. サステナビリティ方針策定

サステナビリティに関する基本的な考え方

信号電材のサステナビリティ推進は、経営理念を基軸とし、多様なステークホルダーとの対話および外部環境を通じて、当社が対応すべき社会課題の把握、解決を行うことで経済価値の創出と社会の持続可能性への責任を果たします。

また社会の「安全」と「安心」を創り続けるなかで、自らも持続的に成長し、持続可能な未来社会創造に貢献し続ける組織、人材を創り、企業価値の向上を目指します。

知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

サステナビリティ方針

1. 「安全」と「安心」

全ての社員が、社内外に対して、常に「安全」と「安心」を最優先とする企業活動を行います。

2. 社会課題解決

国際社会の一員としての認識をもち、持続可能な社会につながるマテリアリティ（自社にとっての重要課題）の特定、解決を行い、事業活動を通じて社会課題の解決と企業価値の向上を目指します。

3. 低炭素社会と循環型社会

企業活動にあたり、エネルギー使用量削減、節水、製品・施設等の長寿命化およびその過程での 3Rに努め、グリーン調達を推進し、低炭素社会と循環型社会の実現を目指します。

4. コンプライアンス遵守と環境管理体制整備

法令、規制を遵守するとともに、自然環境、有害物質等の適切なリスク評価実施および自ら受入れた環境に関わる要求事項を遵守し、サステナビリティ推進に努めます。

5. 教育、啓発

サステナビリティ社会を実現、推進するのは社員一人ひとりであることから、全社員に当方針を周知、浸透させ、サステナビリティに関する教育・啓発活動（ESD）により意識の向上を図ります。

6. サステナビリティ活動の開示

当方針やサステナビリティ推進に関する活動の情報公開に努め、ステークホルダーとのコミュニケーションを図ります。

知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

2. サステナビリティ委員会発足

目的

ESGの観点で会社に対応すべき社会課題の把握、解決を行うことで経済価値の創出と社会の持続可能性への責任を果たすことが、重要な責務であるとの認識に立ち、全ての事業活動を通じて、社会の持続可能性の促進を図ることを目的とする。

調査審議事項

- (1) 当社サステナビリティ経営の基本方針およびサステナビリティ推進活動の基本計画の立案
- (2) 当社経営方針、戦略に対するサステナビリティ視点での検証・提言
- (3) 環境に関する全社方針の提案
- (4) 環境に関する全社目標の審議
- (5) サステナビリティを重視した事業活動への提言（事業におけるリスクと機会の把握）**
- (6) サステナビリティ推進活動の年次重点課題の策定と推進**
- (7) 経営に必要な進捗レビュー、モニタリングに関する検討と提案
- (8) サステナビリティ経営の社内推進体制の構築および整備
- (9) サステナビリティに関わる社内外対応



3. マテリアリティ特定（自社にとっての重要課題）

意義

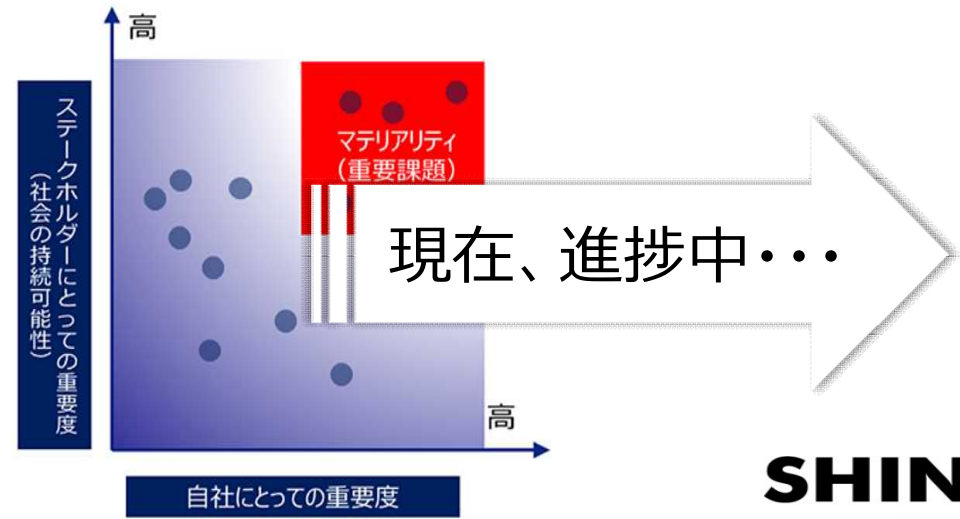
限りある資源を有効に活用して、事業活動の持続可能性を高め、企業価値向上を目指すという観点から、自社の企業価値と関係が深いマテリアリティを特定し、それらに焦点を当てて取組みを進めることが重要



- ISO26000
- GRIガイドライン
- **SDG s**

信号電材目線での重要性
 ・管理職による重要課題抽出
 ・取締役による重要課題抽出

ステークホルダ目線での重要性
 ・お客様
 ・仕入先様
 ・全社員
 } アンケート調査



持続可能な社会実現に向けたステップ ～（大牟田商工会議所 SDGs 推進企業登録制度）～

会員事業所の皆様へ



大牟田商工会議所 SDGs推進企業登録制度の創設について



～会員企業の SDGs の取り組みを支援～

課題設定

社会課題解決

持続可能な社会実現

大牟田商工会議所（以下、当所）は、この度、当所会員企業制度を創設し、本日をもって申請受付をスタートします。また行ってまいります。

本市はSDGs未来都市に選定されており、教育分野ではコスクールに加盟し、持続可能な開発のための教育（ESD）をともSDGsの推進による経営の重要性の認知が広がる中、更の経営に取り組むことが望まれます。そうしたことから、当所しを図るとともに、新たな取り組み企業の支援を行っていく

本市は、全国水準以上の人口減少が続いており、特に若年層可能な地域づくりのためには、定住化はもちろん新たな移住を促人材確保や取組拡大につながり、持続的に発展する企業が

1. SDGs推進企業登録制度の概要

- 本登録制度を商工会議所が創設するのは非常に珍しい
- 本制度は、当所と包括連携協定を締結した三井住友フィナンシャルグループから支援を受けて創設した。
- 大牟田市（総合政策課、産業振興課）と連携し、更協定を締結している日本経済大学とも連携を図り、
- 別に定める実施要綱に基づく申請を受理し、専門アの上登録。
- 登録された会員企業には、登録証を授与。
- 登録企業は、当所のホームページや月1回発行の所報み等を応援するプラットフォーム「Platform Clover」
- 企業におけるCO2削減量を無償で測定し、結果を
- 検虫を使った『がんの一次スクリーニング検査』に（検査キットの有償提供）

2. SDGs推進企業登録制度の実施要綱内容

- ① 「2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿」
- ② 登録のために必要な3つの項目が事項されていること
 - 【差別の禁止】性別、年齢、人種、出身など
 - 【法令遵守】法令遵守の考え方が社内に十分
 - 【内部管理体制】経営理念（及びSDGsとの
- ③ 現在取り組んでいる項目「今の姿」と、今から取り組む【環境】、【公正な事業慣行】、【製品・サービス】、び宣言する。
- ④ 登録企業は当所が開催する「SDGs推進セミナー」

3. 本件に関する問い合わせ



大牟田商工会議所 総務課（担当：山科・中島）
福岡県大牟田市不知火町1丁目4-2
TEL 0944-55-1111 FAX 0944-55-1114

〔様式第2号〕

2022年 ●月 ●日

【大牟田商工会議所 SDGs 推進企業登録申請】 SDGs 達成に向けた取組み内容

事業者名： 信号電材株式会社

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

次項のサステナビリティに関する基本的な考え方のもと以下の方針に基づき、あるべき姿を目指します。

1. 「安全」と「安心」
全ての社員が、社内外に対して、常に「安全」と「安心」を最優先とする企業活動を行います。
2. 社会課題解決
国際社会の一員としての認識をもち、持続可能な社会につながるサステナビリティ（自社にとっての重要課題）の特定、解決を行い、事業活動を通じて社会課題の解決と企業価値の向上を目指します。
3. 低炭素社会と循環型社会
企業活動にあたり、エネルギー使用量削減、節水、製品・施設等の長寿命化およびその過程での3Rに努め、グリーン調達を推進し、低炭素社会と循環型社会の実現を目指します。
4. コンプライアンス遵守と環境管理体制整備
法令、規制を遵守するとともに、自然環境、有害物質等の適切なリスク評価実施および自ら受入られた環境に関わる要求事項を遵守し、サステナビリティ推進に努めます。
5. 教育、啓発
サステナビリティ社会を実現、推進するのは社員一人ひとりであることから、全社員に当方針を周知、浸透させ、サステナビリティに関する教育・啓発活動(ESD)により意識の向上を図ります。
6. サステナビリティ活動の開示
当方針やサステナビリティ推進に関する活動の情報公開に努め、ステークホルダーとのコミュニケーションを図ります。

<必須項目>登録のために必ず必要な項目

信号電材のサステナビリティ推進は、経営理念を基軸とし、多様なステークホルダーとの対話および外部環境を通じて、当社が対応すべき社会課題の把握、解決を行うことで経済価値の創出と社会の持続可能性への責任を果たします。
また社会の「安全」と「安心」を創り続けるなかで、自らも持続的に成長し、持続可能な未来社会創造に貢献し続ける組織、人材を創り、企業価値の向上を目指します。

※別紙の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」の「0.すべての方の必須項目」0-1、0-2、0-3の全てを確認の上、各社の考え方や取り組みを簡単にお答えください。

現在取り組んでいる項目 <今の姿>		今から取り組もうとしている項目 <目指す姿>	
※1～6のうち3つ以上の項目が必要です。		※1～6のうち1つ以上の項目が必要です。	
1. 人権・労働	1-1,1-3,	1. 人権・労働	1-4,1-5,1-8
2. 環境	2-1,2-7	2. 環境	2-2,2-11
3. 公正な事業慣行	3-2	3. 公正な事業慣行	
4. 製品・サービス	4-2	4. 製品・サービス	4-4
5. 社会・地域貢献	5-2	5. 社会・地域貢献	5-4
6. 組織体制	6-4,6-7	6. 組織体制	6-1,6-3,6-5 6-6

※別紙の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」でそれぞれの取り組み事例を確認の上、該当する項目番号を記入ください。

知る

後付け

課題設定

社会課題解決

持続可能な
社会実現

信号電材は

これらの課題解決（社会課題解決）に向けた取組のPDCAを回し

持続可能な社会を実現していきます。

ご清聴ありがとうございました。

